

2021年度 事業報告書

(2021年7月1日～2022年6月30日)

特定非営利活動法人 伊賀の伝丸

1 事業の成果

●4人体制の事務局となり活動も増え、情報発信も増えた。活動が活発になることで社会の共感を得やすくなり、幅広く個人・団体からご寄付を頂いた。ご支援をもとに困窮する人々へ食糧支援・医療支援が出来る体制がとれた。

●2021年7月 中央共同募金会に提案した「外国ルーツの人々へのとぎれない生活支援事業」が採択された。地域団体と連携しつつ、食住医の支援をきめ細かに行き、人々の命を守る支援が出来た。

●伊賀市委託の学習支援教室「ささゆり」では、感染状況を見ながらオンラインと対面を併用して実施。中学3年生は全員志望高校に合格することができた。先生と生徒のマッチングには時間がかかるが、コロナ禍の子どもたちの「学び」を止めない運営を継続中。

●通訳・翻訳の依頼が増加した。これは、コロナ関連の情報を含め、外国人住民に多言語での情報伝達の必要性が社会に浸透して来たためと推察する。長年の経験を生かし、正確でわかり易い翻訳・きめ細やかな通訳で、感染防止や健康管理、またスムーズなワクチン接種などに貢献することが出来た。

●コロナ禍で減少した在住外国人は増加傾向にあり、技能実習生向けの語学講座が復活した。

●若者サポート事業では来日1年3ヶ月の既卒生の昼間高校への合格をサポートすることが出来た。7月彼女から「友達にも助けてもらいながら元気で登校している」と近況報告を受けた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数(外)	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
語学講座	日本語講座	通期	事務所 企業教室等	5人	ブライアントレックス生4名 企業実習生等約43名	3,263
	外国語講座	通期	事務所 企業教室等	4人	2名 中国語/スペイン語	
多文化理解と国際協力の推進	多文化理解講座講師派遣 コーディネーター	通期	事務所 伊賀地区	6人	児童生徒・市民・行政職員等 約1990名	155
多文化共生及びまちづくりに寄与するための多言語通訳翻訳事業	翻訳事業	通期	事務所 三重県下	約40人	地域住民・個人 団体・行政・企業	3,353
	通訳事業	通期	事務所 三重県下	約30人	地域住民・個人 団体・行政・企業	3,002
異文化ルーツの人たちへの支援事業	多言語生活相談 県コロナ啓発事業含む	通期	事務所 伊賀地区	5人	地域住民、各種団体など 約200名	767
	食住医などの直接・伴走支援	通期	事務所 伊賀地区	5人	居場所支援事業に含む	
	多文化子ども 若者自立支援	6月～ 3月	事務所 伊賀地区	6人	居場所支援事業に含む	
	赤い羽根2021居場所支援事業	7月～ 3月	事務所 伊賀地区	6人	外国ルーツの住民 など約400名	1,158
	伊賀市 ささゆり教室 2021年+2022年 受託	7月～ 6月	事務所 伊賀地区	36人	児童生徒約45名	1,727
多文化共生の地域団体への支援	事務局代行	通期	事務所	3人	市民活動団体1	30